## The math behind the methods and some madness... part 2

Ananda Dasgupta

PH3105, Autumn Semester 2017

・ロト・日本・ヨト・ヨト・日・ シック

Weight functions

Let w(x) be a non-negative function on the interval (a, b).

Weight functions

Let w(x) be a non-negative function on the interval (a, b). We assume further that

1. The integral  $\int_{a}^{b} w(x) |x|^{n} dx$  exists and is finite for all  $n \ge 0$ .

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Weight functions

Let w(x) be a non-negative function on the interval (a, b). We assume further that

1. The integral  $\int_{a}^{b} w(x) |x|^{n} dx$  exists and is finite for all  $n \ge 0$ . 2. If  $\int_{a}^{b} w(x) g(x) dx = 0$  for some non-negative g(x), then g(x) = 0.

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Weight functions

Let w(x) be a non-negative function on the interval (a, b). We assume further that

The integral ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) |x|<sup>n</sup> dx exists and is finite for all n ≥ 0.
 If ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) g (x) dx = 0 for some non-negative g (x), then g (x) = 0.

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Such a function is called a weight function.

Weight functions

Let w(x) be a non-negative function on the interval (a, b). We assume further that

The integral ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) |x|<sup>n</sup> dx exists and is finite for all n ≥ 0.
 If ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) g (x) dx = 0 for some non-negative g (x), then g (x) = 0.

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Such a function is called a **weight function**. Examples

1. w(x) = 1,  $a \le x \le b$ 

Weight functions

Let w(x) be a non-negative function on the interval (a, b). We assume further that

The integral ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) |x|<sup>n</sup> dx exists and is finite for all n ≥ 0.
 If ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) g (x) dx = 0 for some non-negative g (x), then g (x) = 0.

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Such a function is called a **weight function**. Examples

1. 
$$w(x) = 1$$
,  $a \le x \le b$   
2.  $w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}$ ,  $-1 \le x \le 1$ 

Weight functions

Let w(x) be a non-negative function on the interval (a, b). We assume further that

The integral ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) |x|<sup>n</sup> dx exists and is finite for all n ≥ 0.
 If ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) g (x) dx = 0 for some non-negative g (x), then g (x) = 0.

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Such a function is called a **weight function**. Examples

1. 
$$w(x) = 1$$
,  $a \le x \le b$   
2.  $w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}$ ,  $-1 \le x \le 1$   
3.  $w(x) = e^{-x}$ ,  $0 \le x \le \infty$ 

Weight functions

Let w(x) be a non-negative function on the interval (a, b). We assume further that

The integral ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) |x|<sup>n</sup> dx exists and is finite for all n ≥ 0.
 If ∫<sub>a</sub><sup>b</sup> w (x) g (x) dx = 0 for some non-negative g (x), then g (x) = 0.

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Such a function is called a **weight function**. Examples

1. 
$$w(x) = 1$$
,  $a \le x \le b$   
2.  $w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}$ ,  $-1 \le x \le 1$   
3.  $w(x) = e^{-x}$ ,  $0 \le x \le \infty$   
4.  $w(x) = e^{-x^2}$ ,  $-\infty \le x \le \infty$ 

Inner product

Given a weight function on (a, b) we can define the **inner product** of  $f, g \in C[a, b]$  by

$$(f,g) \equiv \int_{a}^{b} w(x) f(x) g(x) dx$$

(ロ)、(型)、(E)、(E)、(E)、(D)へ(C)

Inner product

Given a weight function on (a, b) we can define the **inner product** of  $f, g \in C[a, b]$  by

$$(f,g) \equiv \int_{a}^{b} w(x) f(x) g(x) dx$$

◆□▶ ◆□▶ ◆三▶ ◆三▶ 三三 のへぐ

1. 
$$(f,g) = (g,f)$$

Inner product

Given a weight function on (a, b) we can define the **inner product** of  $f, g \in C[a, b]$  by

$$(f,g) \equiv \int_{a}^{b} w(x) f(x) g(x) dx$$

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ □ のQで

- 1. (f,g) = (g,f)
- 2. For all scalars  $\alpha_1$  and  $\alpha_2$ ,  $(a_1f_1 + \alpha_2f_2, g) = \alpha_1(f_1, g) + \alpha_2(f_2, g)$

Inner product

Given a weight function on (a, b) we can define the **inner product** of  $f, g \in C[a, b]$  by

$$(f,g) \equiv \int_{a}^{b} w(x) f(x) g(x) dx$$

- 1. (f,g) = (g,f)
- 2. For all scalars  $\alpha_1$  and  $\alpha_2$ ,  $(a_1f_1 + \alpha_2f_2, g) = \alpha_1(f_1, g) + \alpha_2(f_2, g)$
- 3.  $(f, f) \ge 0$  for all  $f \in C[a, b]$ and (f, f) = 0 iff  $f(x) = 0, a \le x \le b$ .

Inner product

Given a weight function on (a, b) we can define the **inner product** of  $f, g \in C[a, b]$  by

$$(f,g) \equiv \int_{a}^{b} w(x) f(x) g(x) dx$$

- 1. (f,g) = (g,f)
- 2. For all scalars  $\alpha_1$  and  $\alpha_2$ ,  $(a_1f_1 + \alpha_2f_2, g) = \alpha_1(f_1, g) + \alpha_2(f_2, g)$
- 3.  $(f, f) \ge 0$  for all  $f \in C[a, b]$ and (f, f) = 0 iff  $f(x) = 0, a \le x \le b$ .

Inner product

We define the Euclidean norm (or the 2-norm) by

$$||f||_{2} \equiv \sqrt{\int_{a}^{b} w(x) [f(x)]^{2} dx} = \sqrt{(f, f)}$$

・ロト・日本・ヨト・ヨト・日・ シック

Inner product

We define the Euclidean norm (or the 2-norm) by

$$||f||_{2} \equiv \sqrt{\int_{a}^{b} w(x) [f(x)]^{2} dx} = \sqrt{(f, f)}$$

▲□▶ ▲圖▶ ▲ 臣▶ ▲ 臣▶ ― 臣 … 釣��

This obviously obeys the properties

• 
$$||f||_2 = 0$$
 iff  $f(x) = 0$  in  $(a, b)$ 

Inner product

We define the Euclidean norm (or the 2-norm) by

$$||f||_{2} \equiv \sqrt{\int_{a}^{b} w(x) [f(x)]^{2} dx} = \sqrt{(f, f)}$$

▲□▶ ▲圖▶ ▲ 臣▶ ▲ 臣▶ ― 臣 … 釣��

This obviously obeys the properties

• 
$$||f||_2 = 0$$
 iff  $f(x) = 0$  in  $(a, b)$ 

• 
$$||\alpha f||_2 = |\alpha| ||f||_2$$
 for all scalars  $\alpha$ 

Inner product

We define the Euclidean norm (or the 2-norm) by

$$||f||_{2} \equiv \sqrt{\int_{a}^{b} w(x) [f(x)]^{2} dx} = \sqrt{(f, f)}$$

This obviously obeys the properties

• 
$$||f||_2 = 0$$
 iff  $f(x) = 0$  in  $(a, b)$ 

• 
$$||\alpha f||_2 = |\alpha| ||f||_2$$
 for all scalars  $\alpha$ 

The Cauchy-Scwarz inequality

$$\forall f, g \in C[a, b], \qquad |(f, g)| \le ||f||_2 ||g||_2$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三 のへぐ

Inner product

We define the Euclidean norm (or the 2-norm) by

$$||f||_{2} \equiv \sqrt{\int_{a}^{b} w(x) [f(x)]^{2} dx} = \sqrt{(f, f)}$$

This obviously obeys the properties

• 
$$||f||_2 = 0$$
 iff  $f(x) = 0$  in  $(a, b)$ 

• 
$$||\alpha f||_2 = |\alpha| ||f||_2$$
 for all scalars  $\alpha$ 

The Cauchy-Scwarz inequality

$$\forall f, g \in C[a, b], \qquad |(f, g)| \le ||f||_2 ||g||_2$$

allows us to show that the Euclidean norm obeys the **triangle inequality** 

$$||f + g||_2 \le ||f||_2 + ||g||_2$$

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ■ ●の00

We say that two functions  $f,g \in C[a,b]$  are **orthogonal** if

(f,g)=0

▲□▶ ▲圖▶ ▲ 臣▶ ▲ 臣▶ ― 臣 … 釣��

We say that two functions  $f, g \in C[a, b]$  are **orthogonal** if

$$(f,g)=0$$

#### Theorem

(Gram-Schmidt) There exists a sequence of polynomials  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  with degree  $(\phi_n) = n$ , for all n and

$$(\phi_n, \phi_m) = 0 \qquad \forall n \neq m, \quad n, m \ge 0$$

▲ロ ▶ ▲周 ▶ ▲ 国 ▶ ▲ 国 ▶ ● の Q @

We say that two functions  $f, g \in C[a, b]$  are **orthogonal** if

$$(f,g)=0$$

#### Theorem

(Gram-Schmidt) There exists a sequence of polynomials  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  with degree  $(\phi_n) = n$ , for all n and

$$(\phi_n, \phi_m) = 0 \qquad \forall n \neq m, \quad n, m \ge 0$$

In addition, we can impose the following properties: (i)  $(\phi_n, \phi_n) = 1$ , for all n; (ii) the coefficient of  $x^n$  in  $\phi_n(x)$  is positive - which will make the sequence unique.

We say that two functions  $f, g \in C[a, b]$  are **orthogonal** if

$$(f,g)=0$$

#### Theorem

(Gram-Schmidt) There exists a sequence of polynomials  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  with degree  $(\phi_n) = n$ , for all n and

$$(\phi_n, \phi_m) = 0 \qquad \forall n \neq m, \quad n, m \ge 0$$

In addition, we can impose the following properties: (i)  $(\phi_n, \phi_n) = 1$ , for all n; (ii) the coefficient of  $x^n$  in  $\phi_n(x)$  is positive - which will make the sequence unique. For w(x) = 1 on (-1, 1) we can find  $\sqrt{1}$   $\sqrt{3}$   $\sqrt{51}$  (2, 2, -1)

$$\phi_0(x) = \sqrt{\frac{1}{2}}, \qquad \phi_1(x) = \sqrt{\frac{3}{2}}x, \qquad \phi_2(x) = \sqrt{\frac{3}{2}\frac{1}{2}}(3x^2 - 1),$$

Legendre polynomials

For 
$$w(x) = 1$$
 on  $(-1, 1)$  define

$$P_{n}(x) = \frac{1}{2^{n} n!} \frac{d^{n}}{dx^{n}} \left[ \left( x^{2} - 1 \right)^{n} \right]$$

◆□▶ ◆□▶ ◆臣▶ ◆臣▶ 臣 の�?

Legendre polynomials

For 
$$w(x) = 1$$
 on  $(-1, 1)$  define  
 $P_n(x) = \frac{1}{2^n n!} \frac{d^n}{dx^n} \left[ (x^2 - 1)^n \right]$ 

#### Then

$$\int_{-1}^{+1} P_n(x) P_m(x) dx = 0 \qquad \forall n \neq m$$

◆□▶ ◆□▶ ◆ 臣▶ ◆ 臣▶ ○ 臣 ○ の Q @

Legendre polynomials

For 
$$w(x) = 1$$
 on  $(-1, 1)$  define  
 $P_n(x) = \frac{1}{2^n n!} \frac{d^n}{dx^n} \left[ (x^2 - 1)^n \right]$ 

#### Then

$$\int_{-1}^{+1} P_n(x) P_m(x) dx = 0 \qquad \forall n \neq m$$
  
and  $P_n(1) = 1$ .

◆□▶ ◆□▶ ◆ 臣▶ ◆ 臣▶ ○ 臣 ○ の Q @

Legendre polynomials

For 
$$w(x) = 1$$
 on  $(-1, 1)$  define  

$$P_n(x) = \frac{1}{2^n n!} \frac{d^n}{dx^n} \left[ \left( x^2 - 1 \right)^n \right]$$

#### Then

and 
$$P_n(1) = 1$$
.  
 $\int_{-1}^{+1} P_n(x) P_m(x) dx = 0 \quad \forall n \neq m$   
 $(P_n, P_n) = \frac{2}{2n+1}$ 

▲□▶ ▲圖▶ ▲ 臣▶ ▲ 臣▶ ― 臣 … 釣��

Legendre polynomials

For 
$$w(x) = 1$$
 on  $(-1, 1)$  define  
 $P_n(x) = \frac{1}{2^n n!} \frac{d^n}{dx^n} \left[ (x^2 - 1)^n \right]$ 

#### Then

$$\int_{-1}^{+1} P_n(x) P_m(x) dx = 0 \qquad \forall n \neq m$$

▲□▶▲□▶▲≡▶▲≡▶ ≡ めぬぐ

and  $P_n(1) = 1$ .  $(P_n, P_n) = \frac{2}{2n+1}$  $\phi_n(x) = \sqrt{\frac{2n+1}{2}}P_n(x)$ 

Chebyshev polynomials

Let 
$$w(x) = \frac{1}{\sqrt{1-x^2}}, \quad -1 \le x \le 1$$

▲□▶ ▲圖▶ ▲ 臣▶ ▲ 臣▶ ― 臣 … 釣��

Chebyshev polynomials

Let 
$$w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}, \quad -1 \le x \le 1$$
  
 $T_n(x) = \cos(n \cos^{-1} x), \quad n \ge 0$ 

◆□▶ ◆□▶ ◆ 臣▶ ◆ 臣▶ ○ 臣 ○ の Q @

Chebyshev polynomials

Let 
$$w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}, \quad -1 \le x \le 1$$
  
 $T_n(x) = \cos(n \cos^{-1} x), \quad n \ge 0$ 

From  $\cos(A \pm B) = \cos A \cos B \mp \sin A \sin B$  we can show that

$$T_{n+1}(x) = 2xT_n(x) - T_{n-1}(x), \qquad n \ge 1$$

▲□▶ ▲圖▶ ▲ 臣▶ ▲ 臣▶ ― 臣 … 釣��

Chebyshev polynomials

Let 
$$w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}, \quad -1 \le x \le 1$$
  
 $T_n(x) = \cos(n \cos^{-1} x), \quad n \ge 0$ 

From  $\cos(A \pm B) = \cos A \cos B \mp \sin A \sin B$  we can show that

$$T_{n+1}(x) = 2xT_n(x) - T_{n-1}(x), \qquad n \ge 1$$

(ロ)、

$$T_{0}(x)\equiv1,$$

Chebyshev polynomials

Let 
$$w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}, \quad -1 \le x \le 1$$
  
 $T_n(x) = \cos(n \cos^{-1} x), \quad n \ge 0$ 

From  $\cos(A \pm B) = \cos A \cos B \mp \sin A \sin B$  we can show that

$$T_{n+1}(x) = 2xT_n(x) - T_{n-1}(x), \qquad n \ge 1$$

$$T_0(x) \equiv 1, \qquad T_1(x) = x$$

(ロ)、

Chebyshev polynomials

Let 
$$w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}, \quad -1 \le x \le 1$$
  
 $T_n(x) = \cos(n \cos^{-1} x), \quad n \ge 0$ 

From  $\cos(A \pm B) = \cos A \cos B \mp \sin A \sin B$  we can show that

$$T_{n+1}(x) = 2xT_n(x) - T_{n-1}(x), \qquad n \ge 1$$

$$T_0(x) \equiv 1, \qquad T_1(x) = x$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ □▶ ▲ □▶ □ のへぐ

$$T_2(x)=2x^2-1$$

Chebyshev polynomials

Let 
$$w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}, \quad -1 \le x \le 1$$
  
 $T_n(x) = \cos(n \cos^{-1} x), \quad n \ge 0$ 

From  $\cos(A \pm B) = \cos A \cos B \mp \sin A \sin B$  we can show that

$$T_{n+1}(x) = 2xT_n(x) - T_{n-1}(x), \qquad n \ge 1$$

$$T_0(x) \equiv 1, \qquad T_1(x) = x$$

$$T_2(x) = 2x^2 - 1,$$
  $T_3(x) = 4x^3 - 3x$ 

(ロ)、

Chebyshev polynomials

Let 
$$w(x) = \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}, \quad -1 \le x \le 1$$
  
 $T_n(x) = \cos(n \cos^{-1} x), \quad n \ge 0$ 

From  $\cos(A \pm B) = \cos A \cos B \mp \sin A \sin B$  we can show that

$$T_{n+1}(x) = 2xT_n(x) - T_{n-1}(x), \qquad n \ge 1$$

$$T_0(x) \equiv 1, \qquad T_1(x) = x$$

 $T_2(x) = 2x^2 - 1,$   $T_3(x) = 4x^3 - 3x$ 

$$(T_n, T_m) = \begin{cases} 0 & n \neq m \\ \pi & m = n = 0 \\ \frac{\pi}{2} & m = n > 0 \end{cases}$$

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). If f(x) is a polynomial of degree m we have

$$f(x) = \sum_{n=0}^{m} \frac{(f \cdot \phi_n)}{(\phi_n, \phi_n)} \phi_n(x)$$

▲ロ ▶ ▲周 ▶ ▲ 国 ▶ ▲ 国 ▶ ● の Q @

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). If f(x) is a polynomial of degree m we have

$$f(x) = \sum_{n=0}^{m} \frac{(f \cdot \phi_n)}{(\phi_n, \phi_n)} \phi_n(x)$$

Corollary Let f(x) be a polynomial of degree  $\leq m - 1$ . Then

$$(f,\phi_m)=0$$

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ □ のQで

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ □ のQで

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

### Proof.

Let  $x_1, x_2..., x_m$  be all the roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b) at which  $\phi_n(x)$  changes sign.

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

### Proof.

Let  $x_1, x_2..., x_m$  be all the roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b) at which  $\phi_n(x)$  changes sign. Trivially,  $m \le n$ .

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ □ のQで

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

### Proof.

Let  $x_1, x_2..., x_m$  be all the roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b) at which  $\phi_n(x)$  changes sign. Trivially,  $m \le n$ . Let's assume m < n.

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

### Proof.

Let  $x_1, x_2..., x_m$  be all the roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b) at which  $\phi_n(x)$  changes sign. Trivially,  $m \le n$ . Let's assume m < n. Define

$$B(x) = (x - x_1)(x - x_2)\dots(x - x_m)$$

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

#### Proof.

Let  $x_1, x_2..., x_m$  be all the roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b) at which  $\phi_n(x)$  changes sign. Trivially,  $m \le n$ . Let's assume m < n. Define

$$B(x) = (x - x_1)(x - x_2) \dots (x - x_m)$$

Then  $\phi_n(x) B(x)$  does not change sign in (a, b).

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

### Proof.

Let  $x_1, x_2..., x_m$  be all the roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b) at which  $\phi_n(x)$  changes sign. Trivially,  $m \le n$ . Let's assume m < n. Define

$$B(x) = (x - x_1)(x - x_2)\dots(x - x_m)$$

Then  $\phi_n(x) B(x)$  does not change sign in (a, b). Consequently

$$\int_{a}^{b} w(x) B(x) \phi_{n}(x) dx \neq 0$$

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

#### Proof.

Let  $x_1, x_2, \ldots, x_m$  be all the roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b) at which  $\phi_n(x)$ changes sign. Trivially,  $m \leq n$ . Let's assume m < n. Define

$$B(x) = (x - x_1)(x - x_2) \dots (x - x_m)$$

Then  $\phi_n(x) B(x)$  does not change sign in (a, b). Consequently

$$\int_{a}^{b} w(x) B(x) \phi_{n}(x) dx \neq 0$$

However, degree (B(x)) = m < n - and so  $(B, \phi_n) = 0$  - a contradiction! ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Some properties

#### Theorem

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be an orthogonal family of polynomials on (a, b) with weight function w(x). Then the polynomial  $\phi_n(x)$  has exactly n distinct real roots in the open interval (a, b).

### Proof.

Let  $x_1, x_2..., x_m$  be all the roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b) at which  $\phi_n(x)$  changes sign. Trivially,  $m \le n$ . Let's assume m < n. Define

$$B(x) = (x - x_1)(x - x_2) \dots (x - x_m)$$

Then  $\phi_n(x) B(x)$  does not change sign in (a, b). Consequently

$$\int_{a}^{b} w(x) B(x) \phi_{n}(x) dx \neq 0$$

However, degree (B(x)) = m < n - and so  $(B, \phi_n) = 0$  - a contradiction!

Some properties

Thus,  $\phi_n(x)$  must have *n* roots  $x_1, \ldots, x_n$  in (a, b) and each of this must be a simple root,

▲□▶▲□▶▲≡▶▲≡▶ ≡ めぬぐ

Some properties

Thus,  $\phi_n(x)$  must have *n* roots  $x_1, \ldots, x_n$  in (a, b) and each of this must be a simple root, *i.e.*  $\phi'_n(x_i) \neq 0$ .

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三 のへぐ

Some properties

Thus,  $\phi_n(x)$  must have *n* roots  $x_1, \ldots, x_n$  in (a, b) and each of this must be a simple root, *i.e.*  $\phi'_n(x_i) \neq 0$ .

$$\phi_n(x) = A_n(x - x_1^{(n)})(x - x_2^{(n)})\dots(x - x_n^{(n)})$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三 のへぐ

Some properties

Thus,  $\phi_n(x)$  must have *n* roots  $x_1, \ldots, x_n$  in (a, b) and each of this must be a simple root, *i.e.*  $\phi'_n(x_i) \neq 0$ .

$$\phi_n(x) = A_n \left( x - x_1^{(n)} \right) \left( x - x_2^{(n)} \right) \dots \left( x - x_n^{(n)} \right)$$
  
-  $A_n x_1^n + B_n x_2^{n-1} +$ 

### Theorem **Triple Recursion Relation** For $n \ge 1$

$$\phi_{n+1}(x) = (a_n x + b_n) \phi_n(x) - c_n \phi_{n-1}(x)$$
where  $a_n = \frac{A_{n+1}}{A_n}$ ,  $b_n = a_n \left[\frac{B_{n+1}}{A_{n+1}} - \frac{B_n}{A_n}\right]$  and
$$c_n = \frac{A_{n+1}A_{n-1}}{A_n^2} \frac{(\phi_n, \phi_n)}{(\phi_{n-1}, \phi_{n-1})}$$

Sometimes, we need to interpolate both values and derivatives!

Sometimes, we need to interpolate both values and derivatives!

We are seeking a 2n - 1 degree polynomial satisfying

$$p(x_i) = y_i, \qquad p'(x_i) = y'_i, \qquad i = 1, 2, ..., n$$

Sometimes, we need to interpolate both values and derivatives!

We are seeking a 2n - 1 degree polynomial satisfying

$$p(x_i) = y_i, \qquad p'(x_i) = y'_i, \qquad i = 1, 2, ..., n$$

We need to find 2n polynomials  $h_1, \ldots, h_n, \tilde{h}_1, \ldots, \tilde{h}_n$ , each of degree 2n-1 satisfying

$$h_i(x_j) = \delta_{ij}, \qquad h'_i(x_j) = 0$$

and

$$\tilde{h}_{i}(x_{j}) = 0, \qquad \tilde{h}'_{i}(x_{j}) = \delta_{ij}$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三 のへぐ

Sometimes, we need to interpolate both values and derivatives!

We are seeking a 2n - 1 degree polynomial satisfying

$$p(x_i) = y_i, \qquad p'(x_i) = y'_i, \qquad i = 1, 2, ..., n$$

We need to find 2n polynomials  $h_1, \ldots, h_n, \tilde{h}_1, \ldots, \tilde{h}_n$ , each of degree 2n-1 satisfying

$$h_i(x_j) = \delta_{ij}, \qquad h'_i(x_j) = 0$$

and

$$\tilde{h}_i(x_j) = 0, \qquad \tilde{h}'_i(x_j) = \delta_{ij}$$

Then

$$H_{n}(x) = \sum_{i=1}^{n} \left[ y_{i}h_{i}(x) + y_{i}'\tilde{h}_{i}(x) \right]$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

is the Hermite interpolating polynomial.

We already have a set on n-1 degree polynomials  $L_i(x)$  that satisfy  $L_i(x_j) = \delta_{ij}$ .

(ロ)、(型)、(E)、(E)、 E) の(()

We already have a set on n-1 degree polynomials  $L_i(x)$  that satisfy  $L_i(x_j) = \delta_{ij}$ . Let us try the 2n - 1 degree polynomial  $\tilde{h}_i(x) = (ax + b) [L_i(x)]^2$ 

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

We already have a set on n-1 degree polynomials  $L_i(x)$  that satisfy  $L_i(x_j) = \delta_{ij}$ . Let us try the 2n-1 degree polynomial  $\tilde{h}_i(x) = (ax + b) [L_i(x)]^2$ 

Then

$$\tilde{h}'_{i}(x) = a [L_{i}(x)]^{2} + 2 (ax + b) L'_{i}(x) L_{i}(x)$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

We already have a set on n-1 degree polynomials  $L_i(x)$  that satisfy  $L_i(x_j) = \delta_{ij}$ . Let us try the 2n-1 degree polynomial  $\tilde{h}_i(x) = (ax + b) [L_i(x)]^2$ 

Then

$$\tilde{h}'_{i}(x) = a [L_{i}(x)]^{2} + 2 (ax + b) L'_{i}(x) L_{l}(x)$$

Demanding  $\tilde{h}_i(x_j) = 0$  leads to

 $ax_i + b = 0$ 

We already have a set on n-1 degree polynomials  $L_i(x)$  that satisfy  $L_i(x_j) = \delta_{ij}$ . Let us try the 2n-1 degree polynomial  $\tilde{h}_i(x) = (ax + b) [L_i(x)]^2$ 

Then

$$\tilde{h}'_{i}(x) = a [L_{i}(x)]^{2} + 2 (ax + b) L'_{i}(x) L_{l}(x)$$

Demanding  $\tilde{h}_i(x_j) = 0$  leads to

$$ax_i + b = 0$$

Demanding  $\tilde{h}'_i(x_j) = \delta_{ij}$  leads to

 $a + 2(ax + b)L'_i(x_i) = 1$ 

We already have a set on n-1 degree polynomials  $L_i(x)$  that satisfy  $L_i(x_j) = \delta_{ij}$ . Let us try the 2n-1 degree polynomial  $\tilde{h}_i(x) = (ax + b) [L_i(x)]^2$ 

Then

$$\tilde{h}'_{i}(x) = a [L_{i}(x)]^{2} + 2 (ax + b) L'_{i}(x) L_{l}(x)$$

Demanding  $\tilde{h}_i(x_j) = 0$  leads to

$$ax_i + b = 0$$

Demanding  $\tilde{h}'_i(x_j) = \delta_{ij}$  leads to  $a + 2(ax + b) L'_i(x_i) = 1$ 

This leads to

$$\tilde{h}_{i}(x) = (x - x_{i}) [L_{i}(x)]^{2}$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

We already have a set on n-1 degree polynomials  $L_i(x)$  that satisfy  $L_i(x_j) = \delta_{ij}$ . Let us try the 2n-1 degree polynomial  $\tilde{h}_i(x) = (ax + b) [L_i(x)]^2$ 

Then

$$\tilde{h}'_{i}(x) = a [L_{i}(x)]^{2} + 2 (ax + b) L'_{i}(x) L_{l}(x)$$

Demanding  $\tilde{h}_i(x_j) = 0$  leads to

$$ax_i + b = 0$$

Demanding  $\tilde{h}'_i(x_j) = \delta_{ij}$  leads to  $a + 2(ax + b) L'_i(x_i) = 1$ 

This leads to

$$\tilde{h}_{i}(x) = (x - x_{i}) \left[L_{i}(x)\right]^{2}$$

Similarly

$$h_{i}(x) = \left(1 - 2L_{i}'(x_{i})(x - x_{i})\right) \left[L_{i}(x)\right]^{2}$$

Uniqueness

Let  $G_n(x)$  be another polynomial of degree 2n - 1 that interpolates the same values and derivatives.

▲□▶ ▲圖▶ ▲ 臣▶ ▲ 臣▶ ― 臣 … 釣��

Uniqueness

Let  $G_n(x)$  be another polynomial of degree 2n - 1 that interpolates the same values and derivatives.

▲□▶ ▲□▶ ▲ □▶ ▲ □▶ □ のへぐ

Consider  $R(x) = G_n(x) - H_n(x)$ 

Uniqueness

Let  $G_n(x)$  be another polynomial of degree 2n - 1 that interpolates the same values and derivatives.

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ■ ● ●

Consider  $R(x) = G_n(x) - H_n(x)$ 

Then R(x) is at most of degree 2n - 1

Uniqueness

Let  $G_n(x)$  be another polynomial of degree 2n - 1 that interpolates the same values and derivatives.

Consider  $R(x) = G_n(x) - H_n(x)$ 

Then R(x) is at most of degree 2n - 1

But it must have double roots at  $x_1, \ldots, x_n$ (Since  $R(x_i) = R'(x_i) = 0$ )

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ■ ●の00

Uniqueness

Let  $G_n(x)$  be another polynomial of degree 2n - 1 that interpolates the same values and derivatives.

Consider  $R(x) = G_n(x) - H_n(x)$ 

Then R(x) is at most of degree 2n - 1

But it must have double roots at  $x_1, \ldots, x_n$ (Since  $R(x_i) = R'(x_i) = 0$ )

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Thus R(x) must be identically zero!

Uniqueness

Let  $G_n(x)$  be another polynomial of degree 2n - 1 that interpolates the same values and derivatives.

Consider  $R(x) = G_n(x) - H_n(x)$ 

Then R(x) is at most of degree 2n - 1

But it must have double roots at  $x_1, \ldots, x_n$ (Since  $R(x_i) = R'(x_i) = 0$ )

Thus R(x) must be identically zero! The error can be shown to be

$$f(x) - H_n(x) = [\Psi_n(x)]^2 \frac{f^{(2n)}(x)}{(2n)!}$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Recall that the Gauss quadrature formula is

$$\int_{-1}^{1} f(x) dx \approx \sum_{i=1}^{n} w_i f(x_i)$$

where the freedom of choice of the *n* weights  $w_i$  and the *n* nodes  $x_i$  is expolited to get an expression that is correct for all polynomials up to degree 2n - 1.

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ■ ●の00

Recall that the Gauss quadrature formula is

$$\int_{-1}^{1} f(x) dx \approx \sum_{i=1}^{n} w_i f(x_i)$$

where the freedom of choice of the *n* weights  $w_i$  and the *n* nodes  $x_i$  is expolited to get an expression that is correct for all polynomials up to degree 2n - 1.

As we have already seen, in principle we can find the  $w_i$  and  $x_i$  from the 2n equations

$$\sum_{i=1}^{n} w_i x_i^j = \begin{cases} 0 & \text{for } j = 1, 3, \dots, 2n-1 \\ \frac{2}{j+1} & \text{for } j = 2, 4, \dots, 2n-2 \end{cases}$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三 のへぐ

Recall that the Gauss quadrature formula is

$$\int_{-1}^{1} f(x) dx \approx \sum_{i=1}^{n} w_i f(x_i)$$

where the freedom of choice of the *n* weights  $w_i$  and the *n* nodes  $x_i$  is expolited to get an expression that is correct for all polynomials up to degree 2n - 1.

As we have already seen, in principle we can find the  $w_i$  and  $x_i$  from the 2n equations

$$\sum_{i=1}^{n} w_i x_i^j = \begin{cases} 0 & \text{for } j = 1, 3, \dots, 2n-1 \\ \frac{2}{j+1} & \text{for } j = 2, 4, \dots, 2n-2 \end{cases}$$

This is a set of non-linear equations - not only are they difficult to solve, the existence of solutions for general n is not even clear a priori.

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be a family of orthogonal polynomials on (a, b) with respet to the weight function w(x).

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be a family of orthogonal polynomials on (a, b) with respet to the weight function w(x).

#### Theorem

For each  $n \ge 1$ , there is a unique numerical integration formula of degree of precision 2n - 1.

▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ▲□▶ ■ ●の00

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be a family of orthogonal polynomials on (a, b) with respet to the weight function w(x).

#### Theorem

For each  $n \ge 1$ , there is a unique numerical integration formula of degree of precision 2n - 1. Assuming f(x) to be 2n times continuously differentiable on [a, b], this formula is

$$\int_{a}^{b} w(x) f(x) dx = \sum_{j=1}^{n} w_{j} f(x_{j}) + \frac{(\phi_{n}, \phi_{n})}{A_{n}^{2}(2n)!} f^{(2n)}(\eta)$$

for some  $\eta \in (a, b)$ .

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be a family of orthogonal polynomials on (a, b) with respet to the weight function w(x).

#### Theorem

For each  $n \ge 1$ , there is a unique numerical integration formula of degree of precision 2n - 1. Assuming f(x) to be 2n times continuously differentiable on [a, b], this formula is

$$\int_{a}^{b} w(x) f(x) dx = \sum_{j=1}^{n} w_{j} f(x_{j}) + \frac{(\phi_{n}, \phi_{n})}{A_{n}^{2}(2n)!} f^{(2n)}(\eta)$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

for some  $\eta \in (a, b)$ . Here, the nodes are the roots of  $\phi_n(x)$ ,

Let  $\{\phi_n(x) | n \ge 0\}$  be a family of orthogonal polynomials on (a, b) with respet to the weight function w(x).

#### Theorem

For each  $n \ge 1$ , there is a unique numerical integration formula of degree of precision 2n - 1. Assuming f(x) to be 2n times continuously differentiable on [a, b], this formula is

$$\int_{a}^{b} w(x) f(x) dx = \sum_{j=1}^{n} w_{j} f(x_{j}) + \frac{(\phi_{n}, \phi_{n})}{A_{n}^{2}(2n)!} f^{(2n)}(\eta)$$

for some  $\eta \in (a, b)$ . Here, the nodes are the roots of  $\phi_n(x)$ , and

$$w_{j} = -\frac{a_{n}(\phi_{n}, \phi_{n})}{\phi_{n}'(x_{j})\phi_{n+1}(x_{j})}$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Proof - an outline

Consider the Hermite interpolating polynomial for f(x) where the nodes are the *n* roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b).

Proof - an outline

Consider the Hermite interpolating polynomial for f(x) where the nodes are the *n* roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b).

$$f(x) \approx H_n(x) = \sum_{i=1}^n \left[ f(x_i) h_i(x) + f'(x_i) \tilde{h}_i(x) \right]$$

Proof - an outline

Consider the Hermite interpolating polynomial for f(x) where the nodes are the *n* roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b).

$$f(x) \approx H_n(x) = \sum_{i=1}^n \left[ f(x_i) h_i(x) + f'(x_i) \tilde{h}_i(x) \right]$$

Remember

$$\mathcal{E}_{n}(x) = f(x) - H_{n}(x) = [\Psi_{n}(x)]^{2} \frac{f^{(2n)}(\xi)}{(2n)!}, \quad \xi \in (a, b)$$

Proof - an outline

Consider the Hermite interpolating polynomial for f(x) where the nodes are the *n* roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b).

$$f(x) \approx H_n(x) = \sum_{i=1}^n \left[ f(x_i) h_i(x) + f'(x_i) \tilde{h}_i(x) \right]$$

Remember

$$\mathcal{E}_{n}(x) = f(x) - H_{n}(x) = [\Psi_{n}(x)]^{2} \frac{f^{(2n)}(\xi)}{(2n)!}, \quad \xi \in (a, b)$$

◆□▶ ◆□▶ ◆臣▶ ◆臣▶ □臣 ○のへ⊙

where

$$\Psi_n(x) = (x - x_1) \dots (x - x_n)$$

Proof - an outline

Consider the Hermite interpolating polynomial for f(x) where the nodes are the *n* roots of  $\phi_n(x)$  in (a, b).

$$f(x) \approx H_n(x) = \sum_{i=1}^n \left[ f(x_i) h_i(x) + f'(x_i) \tilde{h}_i(x) \right]$$

Remember

$$\mathcal{E}_{n}(x) = f(x) - H_{n}(x) = [\Psi_{n}(x)]^{2} \frac{f^{(2n)}(\xi)}{(2n)!}, \quad \xi \in (a, b)$$

where

$$\Psi_n(x) = (x - x_1) \dots (x - x_n) = \frac{1}{A_n} \phi_n(x)$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三 のへぐ

$$I_{n}(f) = \int_{a}^{b} w(x) H_{n}(x) dx$$

$$I_{n}(f) = \int_{a}^{b} w(x) H_{n}(x) dx$$
$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx + \sum_{i=1}^{n} f'(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx$$

◆□▶ ◆□▶ ◆ 臣▶ ◆ 臣▶ ○ 臣 ○ の Q @

$$I_{n}(f) = \int_{a}^{b} w(x) H_{n}(x) dx$$
$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx + \sum_{i=1}^{n} f'(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx$$

where

$$\tilde{h}_{i}(x) = (x - x_{i}) \left[L_{i}(x)\right]^{2}$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

$$I_{n}(f) = \int_{a}^{b} w(x) H_{n}(x) dx$$

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx + \sum_{i=1}^{n} f'(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx$$

where

$$\tilde{h}_{i}(x) = (x - x_{i}) \left[L_{i}(x)\right]^{2}$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

Recall that

$$L_{i}(x) = \frac{\Psi_{n}(x)}{(x-x_{i})\Psi_{n}'(x_{i})}$$

$$I_n(f) = \int_a^b w(x) H_n(x) dx$$

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx + \sum_{i=1}^{n} f'(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx$$

where

$$\tilde{h}_{i}\left(x
ight)=\left(x-x_{i}
ight)\left[L_{i}\left(x
ight)
ight]^{2}$$

Recall that

$$L_{i}(x) = \frac{\Psi_{n}(x)}{(x - x_{i})\Psi_{n}'(x_{i})} = \frac{\phi_{n}(x)}{(x - x_{i})\phi_{n}'(x_{i})}$$

◆□▶ ◆□▶ ◆ 臣▶ ◆ 臣▶ ○ 臣 ○ の Q @

$$I_{n}(f) = \int_{a}^{b} w(x) H_{n}(x) dx$$

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx + \sum_{i=1}^{n} f'(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx$$

where

$$\tilde{h}_{i}(x) = (x - x_{i}) \left[L_{i}(x)\right]^{2}$$

Recall that

$$L_{i}(x) = \frac{\Psi_{n}(x)}{(x - x_{i})\Psi_{n}'(x_{i})} = \frac{\phi_{n}(x)}{(x - x_{i})\phi_{n}'(x_{i})}$$

and thus

$$\tilde{h}_{i}(x) = \frac{\phi_{n}(x)}{\phi_{n}'(x_{i})}L_{i}(x)$$

(ロ)、(型)、(E)、(E)、(E)、(O)へ(C)

$$I_{n}(f) = \int_{a}^{b} w(x) H_{n}(x) dx$$

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx + \sum_{i=1}^{n} f'(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx$$

where

$$\tilde{h}_{i}(x) = (x - x_{i}) \left[L_{i}(x)\right]^{2}$$

Recall that

$$L_{i}(x) = \frac{\Psi_{n}(x)}{(x - x_{i})\Psi_{n}'(x_{i})} = \frac{\phi_{n}(x)}{(x - x_{i})\phi_{n}'(x_{i})}$$

and thus

$$\tilde{h}_{i}(x) = \frac{\phi_{n}(x)}{\phi'_{n}(x_{i})}L_{i}(x)$$
Thus  $\int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx = \frac{1}{\phi'_{n}(x_{i})}\int_{a}^{b} w(x) \phi_{n}(x)L_{i}(x) dx$ 

$$I_{n}(f) = \int_{a}^{b} w(x) H_{n}(x) dx$$

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx + \sum_{i=1}^{n} f'(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx$$

where

$$\widetilde{h}_{i}\left(x
ight)=\left(x-x_{i}
ight)\left[L_{i}\left(x
ight)
ight]^{2}$$

Recall that

$$L_{i}(x) = \frac{\Psi_{n}(x)}{(x - x_{i})\Psi_{n}'(x_{i})} = \frac{\phi_{n}(x)}{(x - x_{i})\phi_{n}'(x_{i})}$$

and thus

$$\tilde{h}_{i}(x) = \frac{\phi_{n}(x)}{\phi_{n}'(x_{i})}L_{i}(x)$$

Thus  $\int_{a}^{b} w(x) \tilde{h}_{i}(x) dx = \frac{1}{\phi'_{n}(x_{i})} \int_{a}^{b} w(x) \phi_{n}(x) L_{i}(x) dx = 0$ since degree  $L_{i}(x) = n - 1$ .

$$I_n = \sum_{i=1}^n f(x_i) \int_a^b w(x) h_i(x) dx$$

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx = \sum_{i=1}^{n} w_{i} f(x_{i})$$

◆□▶ ◆□▶ ◆ 臣▶ ◆ 臣▶ ○ 臣 ○ の Q @

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx = \sum_{i=1}^{n} w_{i} f(x_{i})$$

with

$$w_{i}=\int_{a}^{b}w\left(x\right)h_{i}\left(x\right)dx$$

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx = \sum_{i=1}^{n} w_{i} f(x_{i})$$

with

$$w_i = \int_a^b w(x) h_i(x) dx$$

where

$$h_i(x) = (1 - 2L'_i(x_i)(x - x_i))[L_i(x)]^2$$

(ロ)、(型)、(E)、(E)、(E)、(O)へ(C)

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx = \sum_{i=1}^{n} w_{i} f(x_{i})$$

with

$$w_i = \int_a^b w(x) h_i(x) dx$$

where

$$h_i(x) = (1 - 2L'_i(x_i)(x - x_i))[L_i(x)]^2$$

We can rewrite

$$w_{i}=\int_{a}^{b}w\left(x\right)\left[L_{i}\left(x\right)\right]^{2}dx>0$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx = \sum_{i=1}^{n} w_{i} f(x_{i})$$

with

$$w_i = \int_a^b w(x) h_i(x) dx$$

where

$$h_i(x) = (1 - 2L'_i(x_i)(x - x_i))[L_i(x)]^2$$

We can rewrite

$$w_{i}=\int_{a}^{b}w\left(x\right)\left[L_{i}\left(x\right)\right]^{2}dx>0$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

All the weights are positive.

$$I_{n} = \sum_{i=1}^{n} f(x_{i}) \int_{a}^{b} w(x) h_{i}(x) dx = \sum_{i=1}^{n} w_{i} f(x_{i})$$

with

$$w_i = \int_a^b w(x) h_i(x) dx$$

where

$$h_i(x) = (1 - 2L'_i(x_i)(x - x_i))[L_i(x)]^2$$

We can rewrite

$$w_i = \int_a^b w(x) [L_i(x)]^2 dx > 0$$

All the weights are positive. After some manipulation, we get the expression for the weights noted above.

Consider the composite trapezoidal estimate of an integral

$$I_{0} \equiv \int_{a}^{b} f(x) dx = I(h) + E(h)$$

where  $h = \frac{b-a}{N}$  is the step size.

Consider the composite trapezoidal estimate of an integral

$$I_{0} \equiv \int_{a}^{b} f(x) dx = I(h) + E(h)$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

where  $h = \frac{b-a}{N}$  is the step size.

We will get a better estimate of  $I_0$  if we could estimate E(h)!

Consider the composite trapezoidal estimate of an integral

$$I_{0} \equiv \int_{a}^{b} f(x) dx = I(h) + E(h)$$

where  $h = \frac{b-a}{N}$  is the step size.

We will get a better estimate of  $I_0$  if we could estimate E(h)! Evaluating this integral for two different step-sizes gives

$$I(h_1) + E(h_1) = I(h_2) + E(h_2)$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Consider the composite trapezoidal estimate of an integral

$$I_{0} \equiv \int_{a}^{b} f(x) dx = I(h) + E(h)$$

where  $h = \frac{b-a}{N}$  is the step size.

We will get a better estimate of  $I_0$  if we could estimate E(h)! Evaluating this integral for two different step-sizes gives

$$I(h_1) + E(h_1) = I(h_2) + E(h_2)$$

Now, we know

$$E \approx -rac{b-a}{12}h^2 f''(\xi)$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

Consider the composite trapezoidal estimate of an integral

$$I_{0} \equiv \int_{a}^{b} f(x) dx = I(h) + E(h)$$

where  $h = \frac{b-a}{N}$  is the step size.

We will get a better estimate of  $I_0$  if we could estimate E(h)! Evaluating this integral for two different step-sizes gives

$$I(h_1) + E(h_1) = I(h_2) + E(h_2)$$

Now, we know

$$E pprox -rac{b-a}{12}h^2 f''(\xi)$$

so

$$\frac{E\left(h_{1}\right)}{E\left(h_{2}\right)}\approx\frac{h_{1}^{2}}{h_{2}^{2}}$$

Consider the composite trapezoidal estimate of an integral

$$I_{0} \equiv \int_{a}^{b} f(x) dx = I(h) + E(h)$$

where  $h = \frac{b-a}{N}$  is the step size.

We will get a better estimate of  $I_0$  if we could estimate E(h)! Evaluating this integral for two different step-sizes gives

$$I(h_1) + E(h_1) = I(h_2) + E(h_2)$$

Now, we know

$$E pprox -rac{b-a}{12}h^2 f''(\xi)$$

so

$$\frac{E(h_1)}{E(h_2)} \approx \frac{h_1^2}{h_2^2} \implies \frac{E(h_1)}{h_1^2} = \frac{E(h_2)}{h_2^2}$$

Consider the composite trapezoidal estimate of an integral

$$I_{0} \equiv \int_{a}^{b} f(x) dx = I(h) + E(h)$$

where  $h = \frac{b-a}{N}$  is the step size.

We will get a better estimate of  $I_0$  if we could estimate E(h)! Evaluating this integral for two different step-sizes gives

$$I(h_1) + E(h_1) = I(h_2) + E(h_2)$$

Now, we know

$$E pprox -rac{b-a}{12}h^2 f''(\xi)$$

so

$$\frac{E(h_1)}{E(h_2)} \approx \frac{h_1^2}{h_2^2} \implies \frac{E(h_1)}{h_1^2} = \frac{E(h_2)}{h_2^2} = \frac{E(h_2) - E(h_1)}{h_2^2 - h_1^2}$$

・ロト・西ト・モート ヨー うらの

Consider the composite trapezoidal estimate of an integral

$$I_{0} \equiv \int_{a}^{b} f(x) dx = I(h) + E(h)$$

where  $h = \frac{b-a}{N}$  is the step size.

We will get a better estimate of  $I_0$  if we could estimate E(h)! Evaluating this integral for two different step-sizes gives

$$I(h_1) + E(h_1) = I(h_2) + E(h_2)$$

Now, we know

$$E \approx -rac{b-a}{12}h^2 f''(\xi)$$

so

$$\frac{E(h_1)}{E(h_2)} \approx \frac{h_1^2}{h_2^2} \implies \frac{E(h_1)}{h_1^2} = \frac{E(h_2)}{h_2^2} = \frac{E(h_2) - E(h_1)}{h_2^2 - h_1^2} = \frac{I(h_1) - I(h_2)}{h_2^2 - h_1^2}$$

A better estimate for  $I_0$  would be

 $I_0 = I(h_2) + E(h_2)$ 

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

A better estimate for  $I_0$  would be

$$I_{0} = I(h_{2}) + E(h_{2}) = I(h_{2}) + \frac{h_{2}^{2}}{h_{2}^{2} - h_{1}^{2}} [I(h_{1}) - I(h_{2})]$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

A better estimate for  $I_0$  would be

$$I_{0} = I(h_{2}) + E(h_{2}) = I(h_{2}) + \frac{h_{2}^{2}}{h_{2}^{2} - h_{1}^{2}} \left[I(h_{1}) - I(h_{2})\right]$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三三 - のへぐ

It can be shown that this estimate has an error  $\mathcal{O}(h^4)$ !

A better estimate for  $I_0$  would be

$$I_{0} = I(h_{2}) + E(h_{2}) = I(h_{2}) + \frac{h_{2}^{2}}{h_{2}^{2} - h_{1}^{2}} [I(h_{1}) - I(h_{2})]$$

It can be shown that this estimate has an error  $\mathcal{O}(h^4)$ !

In particular, we often use

$$I_0 \approx \frac{4}{3} I\left(\frac{h}{2}\right) - \frac{1}{3} I(h)$$

The next step

Using three step sizes h,  $\frac{h}{2}$  and  $\frac{h}{4}$ , we can get two Richardson estimates

$$I_{l} \approx \frac{4}{3}I\left(\frac{h}{2}\right) - \frac{1}{3}I(h)$$

The next step

Using three step sizes h,  $\frac{h}{2}$  and  $\frac{h}{4}$ , we can get two Richardson estimates

$$I_{I} \approx \frac{4}{3}I\left(\frac{h}{2}\right) - \frac{1}{3}I(h)$$

and

$$I_m \approx \frac{4}{3} I\left(\frac{h}{4}\right) - \frac{1}{3} I\left(\frac{h}{2}\right)$$

The next step

Using three step sizes h,  $\frac{h}{2}$  and  $\frac{h}{4}$ , we can get two Richardson estimates

$$I_{l}\approx\frac{4}{3}I\left(\frac{h}{2}\right)-\frac{1}{3}I\left(h\right)$$

and

$$I_m \approx \frac{4}{3}I\left(\frac{h}{4}\right) - \frac{1}{3}I\left(\frac{h}{2}\right)$$

These can be similarly combined to give a better estimate

$$I\approx\frac{16}{15}I_m-\frac{1}{15}I_l$$

The next step

Using three step sizes h,  $\frac{h}{2}$  and  $\frac{h}{4}$ , we can get two Richardson estimates

$$I_{l}\approx\frac{4}{3}I\left(\frac{h}{2}\right)-\frac{1}{3}I\left(h\right)$$

and

$$I_m \approx \frac{4}{3}I\left(\frac{h}{4}\right) - \frac{1}{3}I\left(\frac{h}{2}\right)$$

These can be similarly combined to give a better estimate

$$I\approx\frac{16}{15}I_m-\frac{1}{15}I_l$$

▲□▶ ▲□▶ ▲ 三▶ ▲ 三▶ 三 のへぐ

This has error  $\mathcal{O}(h^6)$ !

The next step

Using three step sizes h,  $\frac{h}{2}$  and  $\frac{h}{4}$ , we can get two Richardson estimates

$$I_{l}\approx\frac{4}{3}I\left(\frac{h}{2}\right)-\frac{1}{3}I\left(h\right)$$

and

$$I_m \approx \frac{4}{3}I\left(\frac{h}{4}\right) - \frac{1}{3}I\left(\frac{h}{2}\right)$$

These can be similarly combined to give a better estimate

$$I\approx\frac{16}{15}I_m-\frac{1}{15}I_l$$

This has error  $\mathcal{O}(h^6)$ ! We can repeat this with two  $\mathcal{O}(h^6)$  estimates to get an even better estimate

$$I \approx \frac{64}{63} I_m - \frac{1}{63} I_l \qquad + \mathcal{O}\left(h^8\right)$$

・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

The next step

Using three step sizes h,  $\frac{h}{2}$  and  $\frac{h}{4}$ , we can get two Richardson estimates

$$I_{l}\approx\frac{4}{3}I\left(\frac{h}{2}\right)-\frac{1}{3}I\left(h\right)$$

and

$$I_m \approx \frac{4}{3}I\left(\frac{h}{4}\right) - \frac{1}{3}I\left(\frac{h}{2}\right)$$

These can be similarly combined to give a better estimate

$$I\approx\frac{16}{15}I_m-\frac{1}{15}I_l$$

This has error  $\mathcal{O}(h^6)$ ! We can repeat this with two  $\mathcal{O}(h^6)$  estimates to get an even better estimate

$$I \approx \frac{64}{63} I_m - \frac{1}{63} I_l \qquad + \mathcal{O}\left(h^8\right)$$

Extending this idea leads to the **Romberg integration** algorithm